



大学と地域の防災・減災ミーティング

神奈川大の防災フェアには、神奈川大学の教職員と学生、周辺地区の住民の方々、大学研究者、横浜市、神奈川区役所、消防署・消防団員と、これを支援する“かながわ人と智の防災・減災ネットワーク”などが集まります。神奈川大と周辺地区の防災・減災活動を進めるにあたり、まずは皆さんの顔合わせを目的とするミーティングを開催します。

○開催月日：平成30年11月13日(火)

○開催場所：神奈川大学1号館1-804号室および
神奈川大学構内防災ウォーク、展示ブース

第1部：大学構内防災ウォーク

- ・ 第1回 13:00~13:30・・・神奈川大学1号館前に集合
- ・ 第2回 14:15~14:45・・・防災講演会終了後1号館前に集合

第2部：防災ミーティング 大学と地域の防災を考えましょう 15:00~16:30

- ・ 神奈川大学の構内防災ウォークで、どんなことに気づいたか
- ・ 神奈川大地区では地震が起きた時、どんな被害が心配か
- ・ 神奈川大学の学生、周辺地区ではどのような防災対策をしたら良いか
- ・ 防災関係団体や人と智のネットなどは、どのような支援ができるか etc.

展示ブース：地域の防災・減災関連ポスターなど 11:30~15:30

○参加費：無料（第2部 定員 100名）

○主催：“かながわ人と智をつなぐ防災・減災ネットワーク”

○共催：神奈川大学、防災塾・だるま、(株)防災&情報研究所

○参加申込み・問い合わせ先：(株)防災&情報研究所

e-mail：idpis2@idpis.co.jp

Tel：03-3249-4120

Fax：03-3249-7296

平成30年度第2回神奈川大防災フェアへの参加にあたって



神奈川県は、大地震や風水害、火山災害などの災害危険がきわめて高い地域です。阪神・淡路大震災や新潟県中越地震、東日本大震災、熊本地震、広島豪雨災害や九州北部豪雨、平成30年7月豪雨等では、神奈川県からも自治体やボランティア団体等が被災した地域に支援活動に赴いています。

一方で、神奈川県においては、風水害や箱根山の噴火災害等が発生しており、今後発生が懸念されている首都直下地震等にいかに取り組むかなど、課題は山積んでいます。

本ネットワークは、平成25年度から3年をかけて実施した文部科学省からの助成研究「神奈川県に係る防災研究データベースの活用を起爆剤とした官学民連携による地域防災活動活性化研究」によって把握された、神奈川県下の地方自治体、企業、学校、研究者や地域の防災に取り組む方々と支援する方々をつなぎ、平成28年3月に発足しました。

その後、平成29年11月と平成30年2月などに、自治体、自主防災組織、ボランティア団体、学校、大学研究者等からの発表やグループワークなどからなる研究集会を、成功裡のうちに開催してきました。

防災推進の鍵は、いかに日頃から“顔の見える関係を築いているか”にあると言えます。

神奈川大学が開催する第2回防災フェアには、学生や住民の方々、企業、自治体、消防署・消防団の方々など、多彩な顔ぶれが集います。まずは、地区の防災・減災に関係する皆さんの顔合わせを第一に、今回、神奈川大学構内を中心とする防災ウォークや、ミーティングを企画しました。

今後の神奈川県下の地域防災・減災力向上に役立てるためにも、ぜひご参加ください。

“かながわ人と智をつなぐ防災・減災ネットワーク”（代表 神奈川大学教授 荻本孝久）

<ミーティング会場案内>

- ・神奈川大学1号館8階 1-804号室

〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区
六角橋3-27-1

TEL: 045-481-5661 (代)

- ・東急東横線「白楽駅」または「東白楽駅」
下車 徒歩 13分



神奈川大学1号館8階

| 11月13日（火） ミーティング 参加申込書 | |
|-------------------------|--|
| 参加団体名（所属団体） | |
| 参加者氏名 | |
| 連絡先 | 電話番号 e-mail address: |
| 連絡先住所 | |
| 参加の有無 ※いずれかを消してください。 | <input type="radio"/> 第1部 防災ウォーク （参加・不参加） <input type="radio"/> 第2部 防災ミーティング （参加・不参加） |